

浦山純子 ピアノ・リサイタルシリーズ ショパン & ラフマニノフの世界 Vol.4〈郷愁〉

ショパン：舟歌 嬰へ長調 Op.60 Barcarolle Op.60

F. Chopin

子守歌 変ニ長調 Op.57 Berceuse Op.57

3つのマズルカ Op.59 3 Mazurka Op.59

ポロネーズ 第7番 変イ長調「幻想ポロネーズ」Op.61 Polonaise No.7 "Polonaise-Fantaisie" Op.61

ラフマニノフ：ヴォカリーズ Vocalise

S. Rachmaninov

パガニーニの主題による狂詩曲より 第18変奏 18th Variation from "Paganini Rhapsody"

ピアノ三重奏曲 第1番 ト長調「悲しみの三重奏曲」 Piano Trio No.1 "Trio Élégiaque"

Juniko Urayama
Piano Recital series

2017年3月11日[土] 14:00開演(13:30開場)

● 浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社新館2階 TEL.03-5541-8710
交通のご案内／都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅 A2出口すぐ

全席指定 ¥4,000(消費税込) 12月1日(木)より前売り開始

● 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (オペレーター対応 日・祝除く 10:00~18:00)

● チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> (Pコード:313-700)

主催：朝日新聞社／株式会社1002[イチマルマルニ]

協力：スタインウェイ・ジャパン株式会社

株式会社ソニー・ミュージックダイレクト

株式会社ミュージックエンターテイメント

後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

お問合せ・プロデュース：株式会社1002 03-3264-0244 <http://www.1002.co.jp/>

※未就学児の入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222
※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



川田知子(ヴァイオリン)



山本裕康(チェロ)



Junko Urayama

Piano Recital series

浦山純子 Junko Urayama, Piano

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。1995年ラジヴィウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、98年ポリノ国際ピアノコンクール最高位(イタリア)を始めとする数々の賞を受賞。

96年よりロンドンを拠点とし、名門ウィグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年にはウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグ：ピアノ協奏曲を共演し成功を収め、再びフィルハーモニア管弦楽団に招かれて同年チチェスター音楽祭にて演奏。

05年に帰国、銀座・王子ホールでデビュー後、多彩な企画で演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン(株)の“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行ったほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。

09年よりスタートさせたリサイタルシリーズ「心の旅への誘い」は、「奥の細道」から着想された柏木俊夫作曲：『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げる独創的な企画が注目を集めた。12年には本作品の全曲録音CDとして〈VOYAGE ヴォヤージュ〉を発表、文化庁芸術祭に選出された。

14年より自身の代名詞ともいえる作曲家・ショパンとラフマニノフの生涯を追う全4回のリサイタルシリーズ「ショパン & ラフマニノフの世界」をスタート。第1回に連動して〈CONCERTOS コンチェルト〉(ショパン：ピアノ協奏曲第1番 & ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番、山下一史指揮／仙台フィルハーモニー管弦楽団)をリリースし高評を得たほか、第2回は同門の気鋭ピアニスト、ステファン・ナリッチを迎えてラフマニノフ：2台のピアノのための組曲第2番ほかを熱演、音楽誌各誌に取り上げられるなど好評を博した。

CDはこれまでに、03年〈Piano Recital ピアノリサイタル〉05年〈Fantasie ファンタジー〉07年〈Soirée ソワレ〉(イギリス・シンフォニカレコード)、12年〈VOYAGE ヴォヤージュ〉14年〈CONCERTOS コンチェルト〉(ソニーミュージック／ミュージズ)をリリース。17年に6枚目のCD〈SERCE セルツェ〉(ソニーミュージック／ミュージズ)をリリース予定。

浅野繁、奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。
スタインウェイ・アーティスト。 浦山純子オフィシャルWEBサイト <http://www.junkourayama.com/>

会場のみ当日限り！
最新アルバム先行発売！！

ショパンのセルツェ〜心〜を紡ぐ
浦山純子／セルツェ
ショパン名曲集 3月下旬発売予定



SACDハイブリッド盤(DSDレコーディング)
品番未定 定価¥3,000+税

企画・制作：(株)ソニー・ミュージックダイレクト
発売・販売：(株)ミュージックエンターテイメント

全5枚好評発売中！



「コンチェルト」
ソニーミュージック／ミュージズ
MECO-1022 ¥2,857(税別)



「ヴォヤージュ」
ソニーミュージック／ミュージズ
MECO-1011 ¥2,857(税別)



「ソワレ」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)



「ファンタジー」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)



「ピアノリサイタル」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)



川田知子 Tomoko Kawada, Violin

東京藝術大学を首席で卒業。1991年第5回シュポア国際コンクール優勝。ソリストとして国内外で活躍。2003年度、第33回エクソンモービル音楽賞、洋楽部門奨励賞受賞。平成15年度国際交流基金日本文化紹介派遣事業でトルコ及びエジプトでリサイタルを行う。チェンバロの中野振一郎とのデュオの外、様々な器楽奏者との共演に意欲的に取り組んでいる。マイスター・ミュージックより6枚のCDが発売され、福田進一(ギター)との「我が懐かしのブエノスアイレス」は、レコード芸術2013年12月号で特選盤に選ばれている。宮崎国際音楽祭には毎年参加。洗足学園音楽大学講師。

オフィシャルWEBサイト <http://www.tomoko-kawada.com/>



山本裕康 Hiroyasu Yamamoto, Cello

愛知県出身。桐朋学園大学在学中第56回日本音楽コンクール第1位、第1回日本室内楽コンクール第1位など数々の受賞歴を持つ。1990年東京都交響楽団首席奏者に就任。その後広島交響楽団の客演ソロ奏者を経て97年神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者に就任、現在に至る。サイトウ・キネン・オーケストラ、宮崎国際音楽祭に毎年参加、また室内楽の分野でも多くの著名な音楽家と共演している。2012年に発表したアルバム『情景』はレコード芸術誌上で準推薦盤の評価を得た。京都市交響楽団特別客員首席奏者、セントラル愛知交響楽団客演首席奏者を兼任。名古屋芸術大学客員教授、東京藝術大学、東京音楽大学、上野学園大学、洗足学園音楽大学各講師を務めている。